

令和2年度 第1回犬山市防災会議 議決結果

議 事	承 認	承認しない
犬山市国土強靱化計画（案）の策定について	33	0

議決日：令和2年9月25日

■「承認しない」理由（ご意見）

意見等なし

■その他ご意見・ご質問

①

パブリックコメントでは、4件のご意見がいただけたことから、市民や市内事業者の方もこれがどういうものを認識し始めている段階であると思います。

策定後は、是非積極的に市民や事業者への周知に務めながら、当市の現状を的確に把握し、強靱化に向けた様々な施策の展開をお願いします。

○承知致しました。今後も、本市の地域特性に合わせた防災対策を進めてまいります。

②

計画は策定されましたが、時点修正が必要になります。第1章の記載（P1）からすれば、総合計画の改定を受けて、ということになるかもしれませんが、予め、いつ改定するかスケジュールを明確にすべきだと思います。

○承知致しました。状況に応じ、計画的に改定を進めて参ります。

③

P24「リスクシナリオ 2-3」の施策の方針について、「(道路の災害対策の推進)」は説明も含めて「リスクシナリオ 2-4」のものではありませんか。

P47「リスクシナリオ 2-3」の施策の方針について、「(道路の災害対策の推進)」は説明も含めて「リスクシナリオ 2-4」のものではありませんか。

○リスクシナリオ 2-3、2-4 共通の施策方針となりますので、両リスクシナリオに記載しております。

④

弊社は、大規模停電が極力発生しないよう事前対策を計画的に講じてまいります。しかしながら、大規模な停電が発生した場合には、行政の方々と連携させて頂き、全力でその復旧に取り組み、一般のお客様にも復旧情報等を適時適切に発信していきたいと考えております。何卒、ご協力をよろしくお願いいたします。

○承知致しました。大規模災害時には、各機関の協力が必要不可欠となりますので、よろしくお願い致します。

⑤

下線部分の表記内容の修正を検討してください。

(災害時保健活動の確保)

○発災直後から被災者の救命・救護をはじめ、感染症予防、慢性疾患の悪化予防、メンタルヘルス対策や生活不活発病の予防など、中長期的な支店を持った被災地での健康支援活動(保健活動)を速やかに展開する体制を整備するとともに、災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)の受援体制を構築する必要がある。

P25、P36、P48、P59

(理由)

「災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)」は、被災都道府県の保健医療調整本部及び保健所に派遣され、災害発生時の健康危機管理に必要な情報収集・分析や全体調整などが円滑に実施されるよう保健医療行政の指揮調整機能を支援する役割となっており、市町村に派遣され市町村の災害時保健活動を直接的に支援する役割を担っていないため。

(被災市町村を所管する保健所による市町村支援機能の一部として市町村の支援活動を行うことになる。)

○ご意見いただきましたとおり、上記下線部については削除させていただきます。

⑥

リスクシナリオ 6-1 (P27、P51)

「電力供給ネットワーク(発電所・送配電設備)や石油・LPガスサプライチェーンの機能停止について」

都市ガスの被害想定(P9)の記載がないものの「6-1」では、LPガスに限定される内容に受け取られるため、都市ガスについても記載があっても良いのではないのでしょうか。

○ご意見いただきましたとおり、「LP」の表記を削除し、ガス全般における機能停止の表記に修正します。

⑦

パブリックコメントで参考にするとしてされている項目は、期限を決めて①検討したが、今回はやらない。②いつまでに計画に盛り込む。等して、うやむやにしない様にした方が良いと思います。

○承知致しました。今回パブリックコメントをお寄せいただいた方とは、直接話し、意図の聞き取りや、それに対する市の考え方もお伝えしておりますので、今回はご意見としていただき、改定時の参考とさせていただきます。